

「これまでの人生が特に不幸だったとは思わない。でも.....」

私立高校で非正規美術講師として働く佐藤民生(34)(渡辺大知)は、非モテの人生を歩む自分にコンプレックスを抱えながら生きている。せめ

て人並みの幸せがほしい、とマッチングアプリで婚活に勤しむも非正規を理由になかなかうまくいかない。

さらに、追い打ちをかけるように講師の仕事も契約が打ち切りに。次こそは正社員に、と意気込んで挑んだ就活も苦戦。まさに人生ドン詰まり

状態。

そんな失意のある日。ふと入った風俗店で出会った女性・せりか(工藤遥)に一目ぼれ。お金や肩書など関係ない“運命の出会い”を感じ、店に通

いつめるようになる。

客と風俗嬢という関係から始まった民生の恋。

せりかとの関係は徐々に接近していき、念願の恋人同士の“ような”関係になるも、せりかとの恋は民生に容赦なく現実を突きつけていく。

肩書、年収、年齢、世の中から求められる一般的な男性像。さらに、コンプレックスにまみれた自分の内側。目を背けることのできない現実に

惑う民生が求める、真実の愛とはなにか。運命の恋はどこにあるのか。

“ありのままの自分”を認めてほしい。愛してほしい。

恋愛弱者のロマンス、ここに開幕!!

高校の非正規講師である佐藤民生(渡辺大知)は、学生時代に付き合った彼女と別れて以降、独り身が続いている。非モテの自分から抜け出した

いと婚活に励むも、非正規を理由に相手にされず.....。さらに講師の仕事の契約終了が決まっているが、就活もうまくいかない。

そんな自分を慰めるように入った風俗店で出会った風俗嬢・せりか(工藤遥)に一目ぼれ。せりかに運命を感じた民生は、風俗店に通いはじめ

る。いつも明るく笑顔のせりかに民生はどんどん惹かれていき、ついに店外デートの約束をとりつける。

デート当日。恋人のようにデートを楽しむ二人は自然といい雰囲気.....。

民生のせりかに対する気持ちも最高潮に盛り上がるが、せりかにはある秘密があつて—。

せりか(工藤遥)が人妻だと知り、落ち込む民生(渡辺大知)。芝内理加(内田理央)はそんな民生を心配し正論で慰めるも、民生のせりかへの気

持ちはますます盛り上がってしまう。

そんな民生の気持ちを知ってか知らぬか、せりかは何事もなかったように民生に会いにやってくる。民生が夫について尋ねると、せりかは夫と

の出会いから結婚生活まで、まるで他人事のように平然と民生に話しはじめる。彼女は幸せではないのでは...

...? そう思い始めた民生は、まず

まずせりかにのめりこみ、ついには自宅にやってきた民生の母ともせりかは対面。

自分を“民生の彼女”と話すせりかに母は大喜び。

すっかりせりかを気に入った母は、せりかを“息子の彼女”として実家に招待するが—。

突然、態度が変わったせりか(工藤遥)に動揺する民生(渡辺大知)。

メッセージは無視され、風俗店ではNG客扱い。せりかに会う事ができなくなってしまう。

せりかとの幸せな未来を夢見ていた民生はその事実が受け入れられず.....勤務あがりのせりかを待ち伏せ尾行、せりかの自宅をつきとめる。

しかし、そこにはせりかの大きな「嘘」が隠されていた—。

せりかの真意が分からず落ち込む民生。せりかのことを諦めようとするも、それはそう簡単な事ではなく.....。心の隙間を埋めるように、ただ

ただせりかの絵を描き続ける。

しかし、再びの就活失敗により自暴自棄になると、すがるようにせりかにメッセージを送ってしまう。すると、それまでずっと既読スルーだっ

たせりかからすぐに返信がくる。

途端に気持ちが復活。盛り上がる民生は、とある行動にでるが—。

なっちゃん(小野花梨)と同棲を始めた民生(渡辺大知)であったが、せりか(工藤遥)を忘れられず心の中は寂しいまま。

芝内(内田理央)の結婚式にて唯一の元カノ・えんちゃん(小林涼子)と再会。自分と同じように寂しさを抱えるえんちゃんを見て、なぜか民生は苛立ってしまう。

そんな苛立ちと寂しさを埋めるように、次々といろんな女性と関係をもっていく民生。

女性たちとのセックスは一瞬の高揚をもたらすものの、それはすぐに虚しさになってしまう……。かつて自分が女性たちにされたように、女

性を肩書、年齢、女性としての価値で品定めしながらも、ただひたすらに女性たちの温もりに溺れて行く。

そんな民生の行動を知ってか知らずか、一緒に暮らすなっちゃんはいつも明るい笑顔で民生を迎え入れる。しかし民生は、その笑顔を心から受け入れる事ができず――。

深まっていくなっちゃん(小野花梨)との関係。不遇な生い立ちと環境に置かれつつも前を向くなっちゃんを見て、民生(渡辺大知)はこれが自

分にとって“ちょうどいい幸せ”なのかもしれない、と思い始める。

一方、民生との出会いにより、諦めていた“穏やかな幸せ”を夢見始めたなっちゃん。風俗で民生以外の男性と肉体的に接触する事が出来なくなってしまう。

そんななっちゃんの変化に気付かない民生の心の中には、未だせりか(工藤遥)の存在が大きく影を落としていた。

寂しさを埋めるように寄り添う民生となっちゃんの前に、ついにせりかが現れる。心乱れる民生が再び風俗に癒しを求めると、そこに嬢として

やってきたのは意外な人物で――。

現実に惑い続けた民生が辿り着いたのは、果たして運命の恋なのか。

放送日程

放送局

ネット配信

脚注

脚注サブセクションを切り替えます

注釈

出典

外部リンク

ロマンス暴風域

ページ

ノート

閲覧

編集

履歴表示

ツール

出典：フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

この記事は検証可能な参考文献や出典が全く示されていないか、不十分です。出典を追加して記事の信頼性向上にご協力ください。(このテンプレートの使い方)

出典検索?: "ロマンス暴風域" - ニュース・書籍・スカラー・CiNii・J-STAGE・NDL・dlib.jp・ジャパンサーチ・TWL(2017年8月)

ロマンス暴風域

ジャンル ラブストーリー[1]

漫画

作者 鳥飼茜
出版社 扶桑社
掲載サイト 週刊SPA!
レーベル SPA!コミックス
発表号 2016年10月25日号[1] - 2018年11月6日号
発表期間 2016年10月18日[1] - 2018年10月30日[2]
巻数 全2巻
話数 全35話
ドラマ

原作 鳥飼茜
監督 児山隆、水波圭太
脚本 開真理
制作 C&Iエンタテインメント
「ロマンス暴風域」製作委員会、毎日放送
放送局 毎日放送
放送期間 2022年7月6日 - 8月3日
話数 5
テンプレート - ノート
プロジェクト 漫画・テレビドラマ
ポータル 漫画・テレビ・ドラマ

『ロマンス暴風域』(ロマンスぼうふういき)は鳥飼茜による日本の漫画作品。『週刊SPA!』(扶桑社)にて、2016年10月25日号から2018年11月6日号まで連載された。作者にとっては初となる週刊連載作品[3]。

2022年7月6日より8月3日まで実写ドラマが放送された(後述)[4]。

あらすじ

この節にあるあらすじは作品内容に比して不十分です。あらすじの書き方を参考にして、物語全体の流れが理解できるように(ネタバレも含めて)、著作権を侵害しないようご自身の言葉で加筆を行なってください。(2017年8月)(使い方)

都内の高校で美術の非常勤講師を務める佐藤民生は、講師の契約期限は迫り彼女が長らくいない。非モテの人生を送ってきた自分にコンプレックスを持ち恋愛を半ばあきらめていたが、気晴らしに訪れた風俗で出会った芹香に恋をすることから物語が動き始める。

登場人物

佐藤民生

本作の主人公で通称サトミン。30代半ば、大塚在住。非モテの人生を送ってきた自分にコンプレックスを持つ。恋人がいたことはあるが、大学時代から付き合い続けた彼女と別れて以降は長らく独り身。美術大学を卒業しており、都内の高校に美術の非常勤講師として勤務しているが、講師の契約期限が迫っている。勤務先の女子生徒からアプローチされることはあり当初は興奮したものの、自分が真剣に向き合おうとすると離れていくことから、現在は彼女たちは身近な「大人の男性」を求めているだけで本来の自分を理解したうえでの好意ではないと冷めた目で見ている。婚活をしたこともあるが、正規職でないことを理由に失敗。

気晴らしで訪れた風俗店で出会った新人風俗嬢の芹香に自分と似たものを感じ、当初は一方的に恋をする。そこから店に通いつめてデートに連れ出すことにも成功して舞い上がっていた矢先、芹香から結婚することを伝えられる。

芹香

都内の風俗店に勤める21歳の風俗嬢。セミロングヘアで左目の下にホクロがあるのが特徴。気を許した相手には九州弁が出る。客として佐藤がやってきたときは爆笑で出迎えた。地方出身であることと取柄がないことにコンプレックスを持っている。捉えどころのない性格だが、佐藤から風俗で働いている理由を尋ねられた際に「アンタに会うために私はここへ来た」と答えるなど、男性を相手にするのは不得意ではないようで、店では人気がある。佐藤からの熱烈なアプローチを受けて交際を開始するが、実は彼氏がおり、動物園デートの帰りに自分が結婚する旨を佐藤に打ち明ける。佐藤とは避妊なしのセックスもしており、夫との間にできた子どもを中絶して以降子供ができていく体になったと語っている。

佐藤の両親

よくしゃべる性格の母親と寡黙な父親。

芝内理加

佐藤の大学時代からの友人で、結婚を控えている。芹香と同じく左目の下にホクロがある。佐藤とは美大時代からの付き合いで、当時は佐藤とゲロを吐くまで飲み比べをして2人で雑魚寝をするほど仲が良かった。美大卒業後、佐藤とはしばらく会っていなかったが、自身の結婚報告を機に彼氏と再会する。現実的な性格の持ち主で、芹香に対して懐疑的な目を向けており、彼女にのめり込む佐藤に対して度々苦言を呈す。また、面倒見も良く、佐藤が芹香が結婚してしまうショックで音信不通になったときには、栄養ドリンクを買い込んで佐藤の家を直接訪ねて来た。夫のことは、佐藤に選んだ理由を尋ねられた際、「私と反対で冷静で頼りになることと仕事に理念があって将来性がある」と評している。

芹香の夫

芹香の初めての相手。芹香より年上で会社員。学生時代から芹香と交際しており、自身の転勤によって一緒に東京に引っ越してきた。

書誌情報

鳥飼茜『ロマンス暴風域』扶桑社、全2巻

2017年10月23日発売[3]、ISBN 978-4-594-07833-1

2018年12月19日発売[5]、ISBN 978-4-594-08101-0

テレビドラマ

ロマンス暴風域

ジャンル 連続ドラマ

原作 鳥飼茜

脚本 開真理

監督 児山隆

水波圭太

出演者 渡辺大知

工藤遥

小野花梨

内田理央

音楽 橋本竜樹

オープニング 和ぬか「ラブの逃走」

エンディング パスピエ「4×4」

国・地域 日本の旗 日本

言語 日本語

製作

制作 C&Iエンタテインメント

製作 「ロマンス暴風域」製作委員会

毎日放送

放送

放送チャンネル 一部のTBS系列

映像形式 文字多重放送

音声形式 ステレオ放送

解説放送

放送国・地域 日本の旗 日本

放送期間 2022年7月6日 - 8月3日

放送時間 水曜 0:59 - 1:29

(火曜深夜)

放送枠 ドラマイズム

放送分 30分

回数 5

公式サイト

テンプレートを表示

2022年7月6日(5日深夜)から8月3日(2日深夜)まで毎日放送・TBSの「ドラマイズム」枠にて放送された[6]。主演は渡辺大知[6]。

あらすじ(テレビドラマ)

この作品記事はあらすじの作成が望まれています。ご協力ください。(使い方)

キャスト

主要人物

佐藤民生 / サトミン(34)

演 - 渡辺大知

私立高校の非正規美術講師。非モテの人生にコンプレックスを抱えながら生きている。ふと入った風俗店で出会ったせりかに一目惚れし、店に通い始める。

せりか / 芹香(21)

演 - 工藤遥[7][6]

風俗店「さくら組」の風俗嬢。民生に本名は芹香と告げていたが、実は「せい子」。民生を遊園地デートに誘うが、帰りの電車での別れ際に明日結婚することを告げる。

なっちゃん / 雨貝夏希(22)

演 - 小野花梨[7][6]

激安ヘルスの風俗嬢。サトミンが失意のどん底にいた時に会おう相手。

芝内理加(34)

演 - 内田理央[8]

民生を心配し、度々苦言を呈す美大時代からの友人。

民生の関係者

神谷悠乃

演 - 三浦理奈[9]

民生が美術講師をする高校の女生徒。民生のことを「さとえもん」と呼ぶ。

ゲスト

第1話

婚活アプリの女性

演 - 中田絢千[10]

婚活アプリで知り合うが、民生が公務員でないと知ったとたん興味を失う。

風俗嬢

演 - 中屋柚香[11](第5話)

民生がキャッチの誘いで行った店の風俗嬢。

風俗店のキャッチ

演 - 児玉拓郎[12]

民生に声をかけ、店に誘う。

学校の職員

演 - 新井和之(第2話)

民生が講師の求人に応募した学校の面接担当者。

第2話

佐藤清美

演 - 工藤時子[13]

民生の母。

佐藤康之

演 - 池浪玄八[14]

民生の父。

第3話

二本松一(にほんまつ はじめ)

演 - 永嶋柊吾[15]

せりか(せい子)の夫。大企業のエリートサラリーマン。

自宅や勤務先に押しかけて来た民生に、妻のことで訪ねてきたのは2人目だと呆れたように言う。

予備校の職員

演 - 岸茉莉

民生が講師の求人に応募した、御茶の水美術学院[注 1]の面接担当者。

受付嬢

演 - 花柳のぞみ[16]

二本松一の勤務する製薬会社の受付の女性。

酔ったおじさん

演 - 五頭岳夫[17]

せりかの店の近くでスケッチをしている民生に話しかける。

第4話

えんちゃん / 三枝円

演 - 小林涼子[18][19](第5話)

民生の唯一の元カノ。

辻萌

演 - 岬あかり[18][20](第5話)

美術予備校の講師。民生が呼んだ風俗嬢が偶然にも辻だった。

山本

演 - 古河耕史[21](第5話)

美術予備校の講師。民生を面接する。

中尾

演 - 翁華栄(第5話)

美術予備校の講師。半分アル中。

風子

演 - うらじぬの[22](第5話)

風俗嬢。

客

演 - 茨城モデル[23]

なっちゃんの客。

みゆき

演 - 野見山智子

中尾行きつけのバーのママ。

麻由美

演 - 西山真来[24](第5話)

みゆきの娘。バツ2の出戻りで店を手伝っている。

新郎

演 - 岩瀬亮[25](第1話写真出演、第5話)

芝内理加の夫。

参加者

演 - 前田瑞貴、長友郁真[26]

結婚式2次会の参加者。

第5話

客

演 - 比佐仁[27]

なっちゃんの客。

スタッフ

原作 - 鳥飼茜『ロマンス暴風域』(扶桑社)

監督 - 児山隆、水波圭太

脚本 - 開真理

音楽 - 橋本竜樹

オープニング主題歌 - 和ぬか「ラブの逃走」[8]

エンディング主題歌 - パスピエ「4×4」(NEHAN RECORDS/UNIVERSAL MUSIC ARTISTS)[8]

制作プロダクション - C&Iエンタテインメント

製作 - 「ロマンス暴風域」製作委員会、毎日放送

放送日程

話数	放送日	サブタイトル	監督
第1話	7月6日	暴風前夜 児山隆	
第2話	7月13日	君は特別	
第3話	7月20日	私にさわらないで	水波圭太
第4話	7月27日	自由主義 児山隆	
最終話	8月3日	運命、じゃない	

